

モーツァルト・サロン会報 NO.60

第 60 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

「脇絢乃ピアノリサイタル」特集

2019年3月10日号



ブラヴォー！「カプースチン：8つの演奏会用練習曲より、フィナーレ」

ご挨拶

春の訪れと共に桜の便りが聞こえてくる今日この頃ですが、皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか。

さて3月10日(日)15:00より、モーツァルト・サロンに於いて「脇絢乃ピアノリサイタル」が開かれました。2、3日前から天気予報の雨という言葉が気になっていましたが、お天気に恵まれて、大盛況のうちに終了致しました。

プログラム1曲目は「バッハ：フランス組曲第5番」。この典雅で愛らしい曲をそれぞれの曲の特徴を生かし、お客様の心を終始捉えて離さない演奏でした。その後、ご挨拶と第1部の曲の紹介がありました。「今回のプログラムはたまたまですが、“愛”がテーマになっています。フランス組曲は再婚したばかりの妻に贈った曲です。次の“ベートーヴェンのソナタ・テレゼ”は永遠の恋人と言われているテレゼに贈ったと言われていますが、彼のソナタの中では、優しさに満ち溢れている曲です。3曲目は“ワーグナー＝リストのイゾルデの愛の死”を弾きますが、ドイツ旅行をした際にそこに住んでいた友達にオペラを見に行こうと誘われて行きました。それがこの曲の原曲であるオペラ“ワーグナー：トリスタンとイゾルデ”でした。オーケストラの厚みと女性歌手の声の太さにびっくりしました。今回練習をすればする程、当時の記憶が蘇り、それに近づけたいと思ながらも声楽の難しさとオペラの壮大さ(を表現すること)の難しさに直面した曲です。語り終えて弾き始めたテレゼは本当に温かさや優しさ(それは脇さんのものでもある)が込められていて、この日訪れた沢山の生徒さん達への思いでもあるように感じました。「イゾルデの愛の死」は濃厚な愛をたっぷりと表現し、官能的でゴージャスなワーグナーサウンドがサロン中に鳴り響き、正に圧巻でした。

第2部の始まりは「カプースチン：ホイール・オブ・フォーチュン」、「8つの演奏会用練習曲より8番フィナーレ」。脇さんはコンサートで数多くカプースチンの作品を弾いています。大変な難曲であり、ジャズのテイストを盛り込んだ曲ですが、全力で驚異的な集中力で弾き終わった直後には会場から思わず「ブラヴォー」の掛け声が上がりました。その後でハアハア言いながらの説明がありました。「本当は弾く前に説明をしたかったのですが、この息切れを聞いて頂きたいと思って、説明は後にしました(会場から笑い)。カプースチンはご存命で、最近全世界の色々なところで色々な方々に愛されています。中々楽譜が手に入らないので、彼を愛している仲間たちからPDFなどで手に入れて使い回しています。徒競走を3回走ったようで、始まったら止まれないのでパワーがいります」。コンサートの最後を飾ったのは「グリーグ：ホルベルク組曲」。演奏前に次のような曲紹介がありました。「最近では中々ピアノでは弾かれず、弦楽で弾かれます。多分、グリーグは“ホルベルク生誕200年記念祭”でピアノの腕前を見せるためにまずはピアノで作りましたが、元々彼の頭の中では弦楽が鳴っていたのではと師匠と話していました」。「バッハ：フランス組曲」と、その時代の組曲を模しているながらもグリーグの時代の音楽のテイストを盛り込んだこの曲を取ってプログラムに入れて対比させたことはとても興味深く感じました。2つの時代をミックスさせたような、典雅であり色彩豊かでもある不思議な空間が醸し出された演奏でした。

実に多彩なプログラムで、充足感のあるコンサートには盛大な拍手が送られました。アンコールは「グリーグ：抒情小曲集より“アリエッタ”」。シンブルな曲ながら、静かであまりの美しい演奏に、熱かった空気がクールダウンされ、感動を心に深く刻まれたひとときでした。サロンコンサートの記念すべき第60回目に相応しい、温かく立派なコンサートでした。

《今後の脇絢乃さんのコンサート紹介》

カプースチン祭り 2019-第3部

5月3日(金・祝)18:00 開演 於：浦安音楽ホール コンサートホール(JR新浦安駅南口徒歩1分)

脇絢乃 ピアノサロンコンサート

7月30日(火) 19:00 開演 於：銀座ヤマハサロン(ヤマハ銀座ビル6F)

もっともっと活躍して頂きたいピアニストです。今後共、脇絢乃さんのご支援をよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 国際育英文化協会
代表理事 伊藤美保子

お客様アンケート

ご協力ありがとうございました。

1.本日のリサイタルをどちらでお知りになりましたか。

- 脇絢乃さん（ホームページ、Facebookなども含む） 9 月刊ぶらあぼ 0
 国際育英文化協会（ホームページ、Facebook、モーツァルト・サロン会報、スタッフなど） 0
 当ビル掲示のポスター、チラシ 2 その他 0

2.本日のリサイタルについてのご感想をお聞かせください。

- a. チケット料金について 高い 0 やや高い 0 適正 5 やや安い 3 安い 3
b. モーツァルト・サロンの印象はいかがでしたか 非常に良い 8 良い 1 普通 2 やや悪い 0 悪い 0
c. スタッフの対応はいかがでしたか 非常に良い 9 良い 3 普通 0 やや悪い 0 悪い 0
d. プログラムの中で良かった曲をお教えてください（何曲でも可）

バッハ：フランス組曲 第5番 BWV 816 ト長調 … 8
ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第24番「テレーゼ」Op. 78 嬰へ長調 … 5
リスト：イゾルデの愛の死S. 447 R280 … 9
カプースチン：□ホイール・オブ・フォーチュン Op. 113 … 8
8つの演奏会用練習曲 Op. 40より8番 … 8
グリーク：ホルベルク組曲 Op. 40 … 5
アンコール … 3



幕開けは「バッハ：フランス組曲」



ご挨拶「今回のテーマは“愛”です」



ベートーヴェン：テレーゼソナタ
優しさに満ち溢れていました



低音から高音までの厚みのあるサウンド
「ワグナー＝リスト：イゾルデの愛の死」



何かいいことが起こりそうな
「カプースチン：
ホール・オブ・フォーチュン」



いよいよ大詰めを迎える
「カプースチン：8つの演奏会用練習曲より
フィナーレ」

3. 協絢乃さんへ激励のメッセージをお願いします。

- ♪とても情熱的で素晴らしい演奏ありがとうございました。円熟したピアノ作品聴けて幸せでした。
- ♪素敵な演奏をありがとうございました。
- ♪（古典、ロマン派など）どの時代の曲もすばらしく演奏されていて、テクニックも迫力もあり感動しました。
- ♪これからもよろしくお願いします。
- ♪『イゾルデの愛の死』がすごかったです。イゾルデの死に対する絶望と感謝の気持ち、落ちつかない心をなんとかしようとする様子が伝わりました。
- ♪初めて先生の曲をききました。とても細やかな、ダイナミックな演奏でした。すてきな演奏ありがとうございます。
- ♪カプースチンの練習曲、感動いたしました。また、是非きかせて下さい。（1番も）
- ♪大変迫力があって良かったです。カプースチンという方の名前は初めてでしたので興味深かったです。
- ♪花粉症の薬のせいか、バッハの演奏を心地よく、聴かせてもらっていましたが、リストの力強いピアノの響きで目が覚めました。すごい迫力です。カプースチンでは、ジャズピアノの演奏会ではと一瞬ですが錯覚を起こしました。難曲は若手のピアニストの注目を浴びているようで、新しい分野に取り組んでの意欲を持っておられることに感服しました。
- ♪カプースチンの曲のとき、隣りでできている息子が楽しそうに体を動かしてひいているまねをしていました。将来ひけたらいいなと思います。先生の演奏はとても情熱的で心にひびきます。息子はとくにアンコール曲が良かったそうです。
- ♪力強い指さばきに感動、カッコ良かったです！！
- ♪すばらしい演奏でした。いつもありがとうございます。

4. モーツァルト・サロンに対するご意見、ご感想などがございましたらご記入をお願いします。

- ♪いつも若い演奏家のご支援ありがとうございます。



「この息切れを聞いて頂きたくて…」



プログラム最後は
「グリーク：ホルベルク組曲」



にこやかに後輩から花束を受け取る



あまりにも美しかった
「グリーク：アリエッタ」



可愛いお弟子さんと



見事なりサイタルでした♪

第 61 回 モーツァルト・サロン コンサートシリーズ

佐藤展子ピアノリサイタル チケット好評発売中!

～人々の心に静かに染み入る洗練された演奏をお聴きください～

2019年4月28日(日) 15:00より 入場料:2,000円

J.S. バッハ:イタリヤ協奏曲 BWV971
 F. シューベルト:即興曲 D899 (Op.90)より (曲数が未定)
 F. シューベルト=F. リスト:セレナーデ / わが宿
 どこへ? / 水に寄せて歌う
 武満徹:閉じた眼
 C. フランク:プレリュード
 コラルとフーガ M.21 ロ短調

2019年 6月16日(日) 15:00開演 佐藤卓史ピアノリサイタル 入場料:2,000円 チケット好評発売中!
 2019年 7月28日(日) 15:00開演 ピアノトリオコンサート 入場料:3,000円
 出演:水谷晃 (Vn) 横坂源 (Vc) 魚谷絵奈 (Pf)
 2019年 10月13日(日) 15:00開演 佐藤彦大ピアノリサイタル 入場料:2,000円
 2019年 11月10日(日) 15:00開演 泉里沙ヴァイオリンリサイタル 入場料:2,000円
 2019年 12月15日(日) 15:00開演 ゴウ芽里沙ピアノリサイタル 入場料:2,000円

チケット、楽譜、CDのお申込み: お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人 国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、お送りいたします。

ゆうちょ銀行 ①ゆうちょ銀行からのお振込み:記号 10150 番号 70038231 **みずほ銀行:**赤羽支店 普通預金 2093151
 ②他の金融機関からのお振込み:店番 018 普通預金 7003823

CD発売のお知らせ 絶賛発売中!



『ピアノ三重奏による **モーツァルト・サロンのクリスマス**』

モーツァルト:ピアノ三重奏曲 第6番 ト長調
 チャイコフスキー = 柿沼 唯:バレエ「くるみ割り人形」より 花のワルツ (2016年委嘱作品)
 柿沼 唯:クリスマス・メドレー (2016年委嘱作品)
 演奏:上敷領藍子 (Vl) 三井静 (Vc) 佐藤卓史 (Pf)

1,500円(税込み価格) 発行、発売:一般社団法人 国際育英文化協会
 ※当社団が2016年に柿沼唯先生に委嘱したクリスマスの三重奏曲を是非CDにというお声に応え、若手の錚々たる演奏家を得て華やかでクリスマスの喜びに満ちたアルバムが完成しました♪

楽譜のご紹介



♪ 『教会音楽家のためのカトリック教会の聖歌集』 編曲:柿沼唯
 4,000円(税込) 限定100冊 **好評発売中!**
 「カトリック聖歌伴奏譜」の和声を正しく、美しく。オルガンを弾きながら指導する方にとって見やすいレイアウト。その他教会で歌われているものも選曲。キーの低い方のための移調譜付き。柿沼先生の美しい編曲は和声の初心者のお手本に!



♪ 『プロの演奏者に贈る クリスマスのピアノ三重奏』(パート譜付き) 編曲:柿沼唯
 4,000円(税込) 限定50冊 **好評発売中!**
 2016年の当サロンクリスマスコンサートのために委嘱した曲集。華やかで演奏映えのする編曲。
 「チャイコフスキー:くるみ割り人形より“花のワルツ”」初演演奏時間6分57秒
 「クリスマス・メドレー」初演演奏時間10分42秒



♪脇絢乃ピアノ教室♪ 指定の水曜日

現役のピアニストとしても活躍され、確かな指導力を持った脇先生による2台のピアノを使うワンランク上の個人レッスン。音楽家医学に基づいたテクニックの指導はピアノの先生のスキルアップにも最適です。音高、音大受験生にはソルフェージュも合わせて指導します。
 月謝制:10,000円~(30分~/年40回) 1レッスン制:6,000円(60分)

コンサート・マネージャー 青木沙耶花がカムバック!

青木は2017年3月に退職してロンドンにピアノ留学しましたが、立派な成績で卒業して帰国しました。そして、再び当社団に入職します。皆様、よろしくお申し込み申し上げます♪

お問い合わせ:一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-0045 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル5F

TEL:03-5939-9535 FAX:03-5939-9536

HP: <http://www.kokusai-ikuei.jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/mozartsalon>

モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。